

少年の主張茨城県大会

昭和54年の国際児童年を記念して始めた少年の主張茨城県大会は、今年で27回目を迎えました。

今年の大会は、青少年育成常陸大宮市民会議が町村合併に伴い新たに設立されたことから、その設立記念事業とあわせて常陸大宮市のロゼホールで平成17年9月30日(日)に開催しました。

当日は、市内8つの中学校の生徒と県内の青少年育成関係者等あわせて1,328名が参集するなかで、16,146名(参加校数108校、県民会議への推薦者数201名)の中から選ばれた10名の中学生が堂々と力強く主張発表し聴衆者に深い感銘を与えました。



また、地元中学生の皆さんにはアトラクションをはじめ様々な場面で協力をいただき、いきいきと活動している姿を聴衆者に見ていただくことができました。

知事賞を受賞した塚田航さんは、茨城県代表として栄えある全国大会出場を果たし自分の言葉で力強く主張発表さ

れました。本県の全国大会出場は昨年度に引き続き2年連続となります。

また、全国大会には、鹿嶋市内の中学生、筑西市立協和中学校の生徒の皆さんが聴衆者として参加しました。

茨城県大会発表者

賞	学校名 学年 氏名	発表主題
茨城県知事賞 水戸西LC会長賞 優秀賞	筑西市立下館中学校3年 塚田 航	働く人になるう
茨城県議会議長賞 優秀賞	水戸市立千波中学校3年 堀越 智子	私の職業観を変えた 職場体験
茨城県教育委員会 教育長賞・優秀賞	水戸市立第三中学校3年 野上 恭子	自分への誓約書
優秀賞	筑西市立下館南中学校3年 飯島 未来	レジ袋から始める 地球との共存
優秀賞	大子町立南中学校3年 家田 望	日本語が世界を救う
優秀賞	常陸太田市立水府中学校3年 市川 拓真	海外に目を向けよう
優秀賞	鹿嶋市立平井中学校3年 小林 彩也香	姉として
優秀賞	常陸大宮市立大宮中学校3年 高尾 佳奈	友達について
優秀賞	阿見町立朝日中学校3年 田村 香奈	使えるモノ
優秀賞	ひたちなか市立平磯中学校3年 真岡 こずえ	手話を生かして

主張発表文はホームページでご覧になれます。

青少年いきいきフェスタ

平成17年11月6日(日)、「2005青少年いきいきフェスタ in HITACHI」を日立市民運動公園で開催しました。

この事業のねらいは、青少年の自主的な企画、運営を通して自立心や社会性を養うことと併せて青少年リーダー養成と人材発掘にあります。

日立市やその周辺の高校生が実行委員となり、日立市青少年育成推進会議内に設置した運営委員会や茨城県青年の船の会のサポートのもとに数多くの実行委員会を開きイベントをつくりあげました。イベントのテーマは夢を抱くことにより心が豊かになることへの思いを込めて「Smile of the world ~ 笑顔は世界を救う ~」となりました。

当日は、地元の中学生もキャストとして参加しました。また、日立市こどもまつりと一緒に開催したことから市内学区子ども会から体験コーナーや模擬店等たくさんの出展があり、多くの小学生もいきいきと活躍しました。

約1万2千人が来場し、終日、子どもたちや若者、親子連れで賑わい、会場を訪れた皆さんに、いきいきと前向きに取り組んでいる青少年像をしっかりと感じとっていただくことができました。

ステージでは、中学生による「よさこいソーランショー」高校ダンス部の演技、高校生カラオケ大会などが繰り広げられました。

フィナーレには、テーマの思いが来場者に通じ、それぞれの夢を風船に込めてつくられた4,000個の桜の花びらが大空に舞い上がり、失敗を恐れず果敢にチャレンジした実行委員会の高校生に大きな拍手が贈られました。



(報告書を差し上げます。)